

リタネッツ秋のセミナー祭り！

～2020年「自社のPDCAを効率的、最適に回して行く」ために～

今年も残り3ヶ月を切りました。いよいよ最終四半期に入って追い込みとなりましたが、事業計画の達成度は、いかがですか？そして、この時期はもう一方で次年度の事業計画を策定する時期でもあります。

多くの中小企業では今年の事業計画の最終の詰めを行いつつ、次年度の事業計画を策定するというパラレルな動きが求められ、慌ただしい雰囲気となりますが、リタネッツでは『**効率的、最適に自社のPDCAを回して行くための万全なP(計画)づくり**』を目的にセミナーを企画しました。「経営計画策定」「働き方改革」「情報漏洩対策」など、社長の関心事がテーマです。リタネッツ秋のセミナー祭りに是非、ご参加下さい。

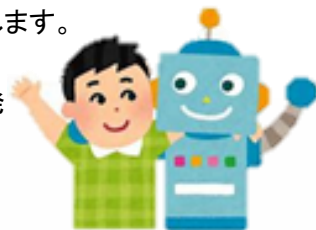
◆テーマ①「社長の右腕」 第2期 経営者塾(経営計画づくりと銀行対応) ～金融機関は貴社の何処を見て融資判断をしているのか？～

社長は金融機関と主導権を持った関係性を構築できていますか？ また、会社のおカネの流れが見えていますか？ 税理士・経理担当者任せになっていませんか？ 第2期 経営者塾では、社長の右腕として資金繰り・金融機関対応/が見え、経営計画の策定・進捗が客観視できるような場をご提供します。日常業務で忙しい中、**自社の経営に没頭する時間**を作るきっかけにしてください。

◆テーマ②「働き方改革」 人事・総務(勤怠集計)の工数を劇的に削減！ ～「RPAはちょっと難しい…」エクセル以上、RPA未満のITツールとは？～

いま、世の中ではRPA、AIがブームになっています。そんな中、逸早くRPAを取り入れた企業の中には「コストをかけた割には効果が…」 「思っていたよりもスタッフのIT力が必要で有効活用が難しかった…」というお声をお聴きします。

そこで、リタネッツでは日々、発生するバックオフィス業務に特化した「**エクセル以上、RPA未満**」の勤怠集計ツールを開発しました。働き方改革、長時間労働の是正に向けた具体的な取組みとして参考になさって下さい。



◆テーマ③「情報漏洩対策」 サイバー犯罪に備える基礎講座

～知らなかったでは済まされない… 実例・手口を映像を交えて公開！～

多くの中小企業ではHPを保有し、従業員にPCを貸与していることと思いますが、その運用は従業員任せになっていませんか？ ある日突然、顧客情報が漏えいし、社会的・経済的リスクが生じてしまう時代です。**IT・システムに詳しくなくてもサイバー犯罪被害から“ある程度”自社を守るためのきっかけ**にして下さい。

◆テーマ④「カスハラ対策」 家族からのヘビークレームへの対応策 ～限度を超えた家族要求から職員を守るには～

「カスタマーハラスメント」をご存知ですか？ お客様第一主義の企業姿勢に乗じて、顧客から暴言や悪質クレームを受けることです。カスハラは従業員を退職に追い込むことにも繋がり、人手不足・採用難の時代に大変な企業リスクとなります。

調査会社のデータによると、クレーム対応経験がある1030人のうち、56%「最近、カスハラが急増した」と回答し、回答者の93%「対応によるストレス増加」を感じ、82%「仕事への意欲が低下」したと答えています。さらに、50%超「休職・退職リスク」を抱えていました。従業員が安心して働ける環境づくりのヒントとして下さい。

※なお、本セミナーは施設経営者・管理者のこれに準ずる立場の方に限らせて頂きます。

◆リタネッツセミナー祭り！ 申込フォーム

セミナーに参加を希望される場合は、以下の申込フォームに必要事項を記入の上、**FAX(048-658-8883)**にてご返送下さい。申込確認後、参加証をお送りいたします。

	貴社名：	(TEL:)	
	御芳名：	(お役職:)	
☐	テーマ①	10/29、11/12、11/26	第2期 経営者塾
☐	テーマ②	10/25(金)	エクセル以上、RPA未満 働き方改革セミナー
☐	テーマ③	10/29(火)	サイバー犯罪に備える基礎講座
☐	テーマ④	12/10(火)	家族からのヘビークレームへの対応策

※ご参加を希望されるセミナーをチェック(複数可)して下さい。複数名の場合はコピーの上、ご記入下さい。

経営者塾

経営に関する勉強会

第2期生募集!!

先着 **4** 社様限定

経営の課題を解決!

参加特典 金融機関が融資審査、格付けの際に使用する
「CRDシステム」を活用した決算カウンセリング
(通常価格1回5万円)を**無料**でご案内させていただきます。

自分と会社を見つめ直す時間を作りませんか?

企業を取り巻く厳しい環境の中、成長し続ける企業を目指す勉強会
「経営者塾」は、経営者が財務会計を経営に活かすための基礎的知識及び手法を学ぶことを目的とし、毎回テーマに沿った研修会を行います。
経営者と共に企業の未来を描き、それを経営指針として活かしていける
“経営計画”をぜひ多くの企業の皆さまに受講をしていただきたくご提案します。

以下のようなお悩みをお持ちの経営者様に
是非ご検討いただきたい内容です

- ☐ 今後の経営の見通しを立てたい
- ☐ 設備投資や資金繰り計画を立てたい
- ☐ 現状のマンネリ経営から脱却したい
- ☐ 従業員に会社のビジョンを示したい
- ☐ 赤字から脱却したい

【スケジュール】

第1回 10月29日
第2回 11月12日
第3回 11月26日
14:00~16:00 (全3回共通)

【会場】

株CWM総合経営研究所内
セミナールーム
(さいたま市大宮区吉敷町1-135
アライ吉敷1丁目ビル9階)

テーマに沿った実践的な研修でステップアップする

毎月
開催

経営者塾

全3回
シリーズ

40,000円
(税別)

リタネッツ事業協同組合

中小企業のIT支援

「働き方改革」人事部門・総務部門
(勤怠集計)の工数を劇的に削減!

～「RPAはちょっと難しい…」とお考えの事業所にオススメ!
【エクセル以上、RPA未満】のITツールとは?～

「働き方改革」の一環で、エクセルマクロを活用する企業が増えています。
いま、生産性をアップさせるツールとしてRPAがブームになっています。

しかし、実際に導入してみると思い通りの仕組み作れず、諦めてしまう企業
もあります。当組合が提供する勤怠管理システムはRPAではありませんが、
RPAと同様に、エクセルマクロを活用して、人が行う作業を自動化しています。

エクセルマクロが自動でやっていることは

- ・CSVデータを取り込んでシートに貼り付ける
- ・個人別の勤務表シートを作成する
- ・勤怠ルールの合わせて編集&集計する

勤怠集計作業の工数を削減したい方は、是非、このセミナーに参加して頂き、
デモを体験してください。ボタンをクリックするだけで、勤務表が自動的に作
成される仕組みに驚かれることと思います。ご参加をお待ちしています。

プログラム

1. IT利活用が必要な背景
2. 給与計算における問題点
3. 勤怠管理システムの説明
4. 導入手順の説明
5. 他社導入事例紹介
6. 質疑応答

開催日時・場所

日程：令和元年10月25日(金)
時間：14:00~15:00
場所：埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-135
アライ吉敷1丁目ビル9Fセミナールーム
定員：4名
費用：無料

講師

リタネッツ事業協同組合
坂 弘之

申込・問い合わせ

FAX送信先
048-658-8883

リタネッツ事業協同組合 事務局
TEL:048-658-8881

企業名

役職

氏名

所在地

TEL

FAX



ホームページを持っている／業務でPC・メールを使っている
企業経営者の皆さまへ【事業規模大小問わず必聴です】

実例・手口を映像をまじえて公開！

知らなかったでは済まされない

サイバー犯罪に備える基礎講座

参加費
無料

定員50名

主催：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 協力：AGSシステムアドバイザー株式会社

サイバー事件簿

その会社は被害者であり、加害者でもあった。これは実際にあった話です。

被害者が加害者になってしまう――信頼できる組織の、実在する人物を騙ったメールがある企業に送られた。

添付ファイルには重要なデータを遠隔操作で盗みだすウイルスが仕込まれており、受信した企業のシステム内で拡散。サーバーの異常に気付いた時には、すでに重要な機密情報や個人情報が盗まれたあとだった。

巧妙な手口で情報を窃取する「標的型サイバー攻撃」だ。漏洩した情報は二度と取り戻すことはできない。のみならず、盗まれた情報を踏み台に、さらに取引先や顧客へ次の攻撃が仕掛けられる危険性があるのだ。

準備不足や体制不備による対処の遅れにより被害者が加害者になってしまうことがある。



第1部 サイバー犯罪の実態

- 身近なサイバー犯罪の実態について
- 埼玉県警察の取り組み・参加者へのメッセージ

※目次は予告なく変更することがございます

《講師》 埼玉県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課



第2部 どうする？ 中小企業のサイバー攻撃対策

- なぜ中小企業が狙われるのか
- サイバー攻撃による被害は多種多様
- 中小企業が事前に備えておくこと

※目次は予告なく変更することがございます

《講師》 AGSシステムアドバイザー株式会社

コンサルティング部 シニアコンサルタント

島田 寿氏

AGSについて

昭和46年に、当時の協和銀行ならびに埼玉銀行（現在のりそな銀行ならびに埼玉りそな銀行）が顧客向け受託計算サービスを目的として、それぞれ設立した子会社が平成7年に合併した情報サービス会社です。銀行系業務や地方自治体業務を得意とする一方で、法人の取引拡大にも注力してきた結果、現在は、金融・公共・法人の各領域でシステムコンサルティングからアウトソーシングまで幅広く情報サービスを提供しています。さらに、インターネットを活用した事業やセキュリティ対策への関心の高まりを踏まえて、本格的な設備を保有するインターネットデータセンターサービスや情報セキュリティサービスにも積極的に取組んでいます。

日時

2019年10月29日（火）

14:00～16:30（受付開始 13:30）

定員・締切

先着50名様まで

2019年10月25日（金）

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

会場

あいおいニッセイ同和損保 さいたまビル5階大会議室
〒338-8557 住所：さいたま市中央区上落合1-12-16

参加費

無料

1頁目の申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

埼玉支店 セミナー事務局：細川、樺田（くにぎた）

電話：048-855-5971

医療・介護経営者様向け ビジネスセミナー

MS&AD あいおいニッセイ同和損保 埼玉AD倶楽部

介護リスクマネジメントセミナー

家族からのヘビークレームへの対抗策

－ 限度を超えた家族要求から職員を守るには －

入所施設の利用者の家族の中には、身勝手な思い込みから施設として許容し難い要求をしてくる家族がいます。たとえば、「母は褥瘡ができやすいので2時間おきに体位変換を行うべきだ」と要求する家族がいます。この要求を管理者が受け入れてしまったため、介護職員の業務負担が加重となり、閉塞感と不公平感から2名の職員が辞めてしまいました。

このように、ほんの一部の家族からの理不尽で執拗な要求（ヘビークレーム）や、ハラスメントとも思える介護職への執拗な攻撃によって、施設職員が疲弊し業務に支障が出ている施設が少なくありません。なぜ、家族はこのような社会常識を逸脱した要求を突き付け、介護職員に対してハラスメントまがいの行為をするのでしょうか？ また、施設はなぜこのような理不尽な要求を毅然とした態度で拒否できないのでしょうか？

本セミナーでは、家族からのヘビークレームから職員を守り、正常な施設の業務運営を維持するために、ヘビークレームへの対抗策を伝授いたします。施設サービスの提供はその拒否について、介護保険関連法規によって厳しい制約を受けていますから、実際の対抗手段は正当な方法で慎重に行わなければなりません。現場で頑張っている職員が、利用者に気持ちよく笑顔でサービス提供ができるよう、私たちも知恵を絞らなければなりません。

☆本セミナーの受講者は施設経営者・管理者とこれに準ずる立場の方に限らせていただきます。

主催：あいおいニッセイ同和損害保険(株) 埼玉AD倶楽部

協賛：さいたま市産業文化センター

日程	令和1年12月10日（火）
時間	14:00～16:30（13:30受付開始）
会場	さいたま市産業文化センター さいたま市中央区下落合5-4-3
参加費	無料 定員先着100名（1社2名様まで）



セミナーの内容

- ① 家族からのヘビークレームの実態と被害
- ② なぜ限度を超えた要求をしてくるのか？
- ③ ヘビークレームの種類と対抗の根拠
- ④ ヘビークレーム対抗マニュアル
- ⑤ 可能な法的手段と家族への通知

講演講師

株式会社 安全な介護

代表取締役 山田 滋氏

（あいおいニッセイ同和損保専任アドバイザー）

【プロフィール】

大学卒業後、現あいおいニッセイ同和損保に入社。2000年4月より介護・福祉施設経営・リスクマネジメントの企画立案に携わる。2013年に同社を退職し、翌年株式会社安全な介護を設立。

各種団体や施設の要請を受け、年間150回のセミナーを開催。

1頁目の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

埼玉AD倶楽部セミナー事務局：細川・樺田（くにぎた）

電話：048-855-5971 FAX：048-857-2348